

インクルーシブ防災 どんな風に備える？ 障がい等がある人の防災

2025年度

被災地聴覚障がい者支援報告
体験:みんなで体験171災害用
伝言ダイヤル
「災害時の状況を知る・知らせる
方法やつながらる方法を考えよ
う」みんなでトーク

2024年度

災害時の心配ごと
「災害時のトイレ問題」と
「障がい等がある人のコ
ミュニケーション」
について考える

- ①段ボールトイレづくり
- ②障がいのある人のトイレの困りごと
- ③コミュニケーションカードを使った体験

2022年度

「避難所で3日間過ごすために
必要なことを考える」
アンケート調査を実施・報告
ここから、アンケート結果に基づ
いて毎年インクルーシブ防災を
テーマに地域会議を開催

2023年度

講演:避難判断・在宅避難と備え
保健所難病グループ(災害訓練)
「自分の備え」交流
「在宅避難・障がい者をひとり
ぼっちにしないために地域でで
きそうなこと」みんなでトーク

水が出ない時、トイレは使えません。
無理に使用すると、流せず、掃除ができず不衛生な環境に悩まされることになります。

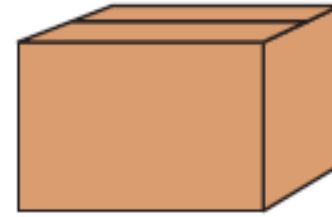
災害時の トイレが心配



トイレの心配は、飲水を控える行動に繋がり、健康悪化や災害関連死につながる恐れがあります。

東日本大震災では、避難所のトイレ配備は早いところで3日、遅いところは1週間以上かかりました。

グループの人と協力して段ボールトイレを作ってみよう。
段ボール2個でマイルイ



箱を組み立てた時の大きさがそのままトイレの大きさになります



完成したトイレには皆で座り試し「なかなかしっかりしてる!!」

サクラパックス株式会社「段ボールでまもろう」より部分引用

みんな困るけど…障がい等がある人のトイレの困りごとを聞いてみよう。
一緒に考えてみよう。

みんな助かるトイレ工夫次第でできそう

- スペース
 - ◆ 介助者が一緒に入れる
 - ◆ おむつ交換ができる
- トイレの設置場所
 - ◆ わかりやすい
 - ◆ 行きやすい
- トイレの中
 - ◆ つかまるところがある
 - ◆ 台がある
 - ◆ 便座の位置がわかりやすい

トイレの場所がわからなかったらどうしよう
トイレに行けなかったらどうしよう



アイマスクを使用して目の不自由な方の体験

ヘッドフォンを使用して聞こえにくさの体験



ペアトークで体験して気づいたこと

◆ 視覚障がいの方のトイレへの移動や凝固剤等を使う難しさを知った。手探りでわかる動線の工夫など、他の人も助かることができるように考えたい。

◆ 聴覚障がいの方の体験では、思った以上にコミュニケーションや移動に時間がかかった。トイレに行きたい時は切実な問題だと思った。

◆ 知的障がいの人等は、わかりやすいマークや目印があった方が良いのではないかな。

◆ 何回も体験した方がいいのでは。コミュニケーションボードは避難所にあった方がいい。

ペアトーク

段ボールトイレを設置し、障がい等がある人と近所の方の設定で、「トイレはどこ？」または「トイレに行きたい」と尋ね、相方の方は案内をしてみましょう。



Form with fields for name, address, phone, and checkboxes for communication methods and preferences.

たたんでいつも持っておく聴覚障がいがある方の助けになるヘルプカード

指文字やイラスト入り
水に濡れても破れない紙

インクルーシブ防災 どんな風に備える？ 障がい等がある人の防災



セイフティーネット
プロジェクト横浜

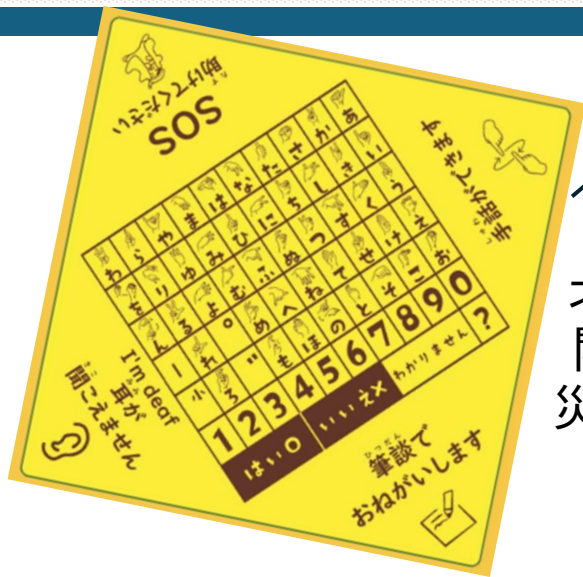
支援が
必要

支援が
できる

横浜市で
「支援が必要」な人は「黄色」、
「支援ができる」人は「緑色」
のものを身につけようとい
うとりくみを進めています

横浜市災害時要援護者支援ガイド・セイフティーネットプロジェクト横浜より部分引用

「コミュニケーションツールを地域の人に知ってもらう」「継続した体験機会をつくる」 災害時に障がい等がある人がひとりぼっちにならないために～アイデアを募集 このまま圏域で考える方がいいのかも悩んでいます



防災バンダナ

北摂三団体・ほくほく共同
開発(聴覚障がい者支援)
災害時の「伝える」「わかる」
をサポートします

大府市の
コミュニケーションボード



障がいのある方、外国の方の避難所での
コミュニケーションを助けます。設置
場所は以下のとおり

- 災害対策本部・支部(各公民館)
- 震火災時避難所
- 震火災避難広場
- 福祉避難所(市内福祉施設など)